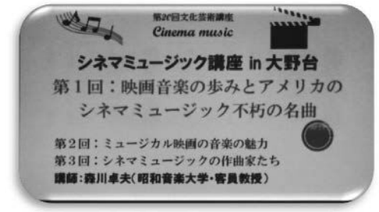
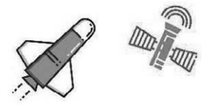
「シネマミュージック講座」in 大野台



シネマミュージック講座 in 大野台がR4．8．20から３週にわたって開催されました。題目は、戦後、アメリカ映画を飾った名曲の数々・カントリー＆ウェスタン調の映画主題歌・歴代映画主題歌トップ10での代表的な映像や主題歌を堪能し、講座に参加された方々の顔色をうかがうと表情も豊かな一面が感じられ、また昭和の時代にタイムスリップした雰囲気で、大盛況のなかに終演しました。　（取材：広報部K）

宇宙へのお誘い2022

3回の講座に先着募集30名と文化部員が参加しました。



<No.1　見学：『相模原キャンパス交流棟』10月14日(金)>

■講師　羽生 宏人氏　宇宙科学研究所学際科学研究系教授によるJAXAの実績や計画などの説明があった。観測ロケットの挑戦は続く。≪やってみよう≫のコンセプト。観測ロケットで何をする・・・高度約300kmでガスの調査。
また、搭載機器関係や提案採択から打ち上げまでの行程イメージは1～3年とのこと。衛星や探査機のロケットの打ち上げは内之浦宇宙空間観測所(鹿児島県肝属郡肝付町)で行われている。2021年7月27日5：30　「S―520―31号機」を打ち上げた。ロケットが宇宙へ行く前に、先ずは地球のことを考える。宇宙から戻り、落下する箇所に危険はないか。宇宙でガスを充てんして戻り、情報の入ったSDカードを海に落下設定。沈まないうちに回収する。説明後日本初の「ペンシルロケット」や「M-Vロケット」先端部(共に実物)・「はやぶさ２」の実物大模型等々の解説を受け、充実した見学が出来ました。

<No.2　講座：『小惑星探査機「はやぶさ２」のたび』10月21日(金)>

■講師　津田 雄一氏　宇宙科学研究所宇宙飛翔工学研究系教授により、「はやぶさ２」の軌跡について受講しました。「はやぶさ２」は人類未踏の小惑星「リュウグウ」に約30億キロを３年半かけて到達し、２回の着陸を(ピンポイントタッチダウン)実施。衝突装置を用いて新たなクレーターを生成し、小惑星の地下物質へアクセスするというこれまでにない試みも成功。2020年に「リュウグウ」のサンプルを地球に持ち帰った。物質の分析から、太陽系の起源・進化や生命の原材料物質の探求が進んでいるそうだ。「はやぶさ２」は拡張ミッションとして新たな旅を続けている。
挑戦心と諦めない気持ちが大切であるとのこと。

<No.3　講座：『太陽系大航海時代の探査戦略』10月28日(金)>

■講師　森 治氏　宇宙科学研究所学際科学研究系教授から、月・火星表面の長期滞在＆木星圏の往復について講話を受けました。「はやぶさ２」を超えた太陽系探査戦略を図るには、往復探査が欠かせない。
1．木～土星圏の往復について、遠く離れた星を自由に行き来するには？燃料の節約、電力の確保が必要である。燃料を使わない・・・ソーラーセイル(宇宙帆船)。帆で太陽からの光を反射して宇宙空間を推進する。電力の確保・・・多くの宇宙機は太陽電池で発電する。
2．月・火星の表面探査。月でやりたいこと①月面滞在(月面基地)　②月面での科学観測　③技術の獲得等　3．省略
4．メッセージ・・・モノ作りについて　・モノ作りは面白い(物理現象をよく理解)・モノ作りはごまかしがきかない(相手は自然の法則)　・モノ作りはステップアップが可能。
以上、宇宙の神秘を感じる内容でした。　（取材：広報部S）

インターネット被害未然防止講座

9月10日（土）

特定非営利活動法人NPO情報セキュリティフォーラムより、廣瀬由美様・佐藤初枝様を迎えて、大野台公民館大会議室にて23名が参加。パワーポイントや用意されたパソコンを使用して受講しました。

1．ネットワークを使うときに気をつけること　　【参考】HP「インターネットの危ない世界」
事故が発生するのは、【リスク】情報漏えい・誹謗中傷等、【情報資産】個人情報等、『脅威』コンピュータウイルス等、【脆(ぜい)弱性】パスワードや管理等があるから。次の３つの力が必要です。●判断力●自制力●責任力　また、架空請求の落とし穴(おどし)として、問題が発生したときは消費者ホットライン　☎188　に相談。
2．基本的なコンピュータウイルス対策
定期的にウイルス対策ソフトやウイルススキャンを実施。●ウイルス定義ファイルの更新を必ず実施。　また、１台のパソコンに１つのウイルス対策ソフトで対処。●OSやアプリケーションの最新版への更新。
●無線LANには、適切な暗号方式の選択と、適切なパスワードの設定をする。
3．インターネット被害の疑似体験(パソコンを使用)からの学び
(1)占いサイト等を通じての個人情報の漏えいと迷惑メール…個人情報を入れやすい。・無料だからといって、安易にアクセスしない。※ 簡単に次へ進んでしまう。(2)SNSで炎上トラブルに巻き込まれないために ・SNSでの書き込みは誰にでも見られる。・一度拡散した情報は取り戻すことができない。・個人情報や写真(場所を特定される)の公開には細心の注意を払う。(3)パソコンのデスクトップから消えないワンクリック請求画面
・突然の請求に支払う根拠はない。●対策(案)　①システムの初期化 ②システムの復元 (4)ネットショッピングによる消費トラブル　・サイトの信頼度や利用規約をきちんと読んで、返品などの決まりについて確認する。(5)無料を謳うオンラインゲームでも全てが無料ではない…アイテム等、「有料」の場合も多い。その他留意点として、ID・パスワードを管理と更新する。パスワードはできるだけ長く複雑で、使い回さないこと。(6)疑似体験のまとめ:トラブルを防ぐために、情報受信時は信頼性を考える。情報発信時は慎重に情報を発信。
4．スマートフォンの情報セキュリティ対策
(1)スマートフォンの盗難や紛失は、遠隔ロックやGPS検索要。(2)スマートフォンのウイルス対策　・OSは常に最新の状態にアップデートする。・アプリは信頼できるサイトからインストールする。(3)スマートフォンの情報漏えい対策　・複数の人で共同利用しない 。・安全な回路を利用する。
以上、インターネットの便利さと怖さを実感できた講習でした。　（取材：広報部S）

芋ほりウォーキング

10月28日（金）

募集定員があっという間に埋まり、みなさんが楽しみにしていた芋ほりウォーキング。農家さんが大切に育てた大きなサツマイモがたくさん掘れ、参加されたみなさんはとても喜んでいました。「また来年もやってね！」との声も多数。帰りはズッシリと重いウォーキングとなりました！お疲れ様でした。

自治会対抗 ボッチャ大会

11月6日（土）

６月に行われ好評だった自治会対抗の『ボッチャ大会』が、地区体育祭の代替えとして行われました。試合は４コートを使用、４ブロック各６チームのリーグ戦で計24チームの熱戦となりました。ルールは１チーム３名以上で２チームの対戦。ボールはソフトボール大で、小学生低学年から投球でき、取材者も参加しましたが、コントロールが難しかった。各コートでは「あ～！」「惜しい」「やったー！」「もうチョイ」などの歓声が上がり、皆さん楽しくプレーしていました。対戦結果は、第１位『すみれにんじん』、第２位『第二コロコロキングス』、第三位『第二おボッチャンず』　（取材：広報部S）